



「聞こえ」の相談 してみませんか？

言語聴覚士(ST)や、
聴覚障害者相談員等の **専門の相談員** がお話を聞きます。

◆「聞こえの相談」のご案内◆

日時	月曜日～金曜日 9時～17時 (時間外及び土曜日、日曜日、祝日はご相談下さい)
場所	横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設 相談室
予約 問い合わせ	〒222-0035 横浜市港北区鳥山町1752 障害者スポーツ文化センター横浜ラポール3階 [TEL] 045-475-2057 [FAX] 045-475-2059 [メール] rapport.soudan@yokohama-rf.jp ※件名に「聞こえの相談」と入れてお送りください

※ご不明な点がございましたら、お問い合わせください。



- 事前予約制です。
- 個人情報保護します。
- 聞こえに関する機器のご紹介もできます。

※補聴器の調整(フィッティング)は行いません。

※聴力検査表(オーディオグラム)や聞こえの状況がわかる資料をお持ちいただくと、より詳しい相談が可能です。

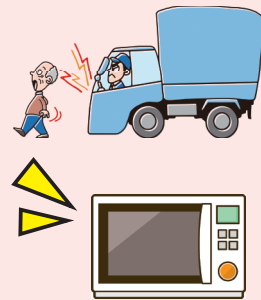
「聞こえの相談事業」は、横浜市障害者プラン(第二期)に位置付けられた
「将来にわたるあんしん施策」の事業です。

受診の目安がわかる 聞こえのセルフチェック

- ☐ 会話をしている時に聞き返す
- ☐ 後ろから呼びかけられると気づかないことがある
- ☐ 聞き間違いが多い
- ☐ 話し声が大きいと言われる



- ☐ 見えないところからの車の接近に気づかない
- ☐ 電子レンジなどの電子音が聞こえない
- ☐ 耳鳴りがある



参照：「補聴器を購入する前に」
一般社団法人 日本補聴器販売店協会 (jhida.org)

「1つでも☑が あった方」は、

耳鼻咽喉科を受診してみましょう。

医師（補聴器相談医）に治療の必要があるか、補聴器の装用が可能か相談することが重要です。

「補聴器の装用を勧められた方」は、

1. 認定補聴器技能者が在籍する認定補聴器専門店で、購入前に必ず試聴から始めましょう。
2. 補聴器店で繰り返し補聴器の調整を行きましょう。

認定補聴器専門店



公益財団法人 テクノエイド協会

補聴器は、音を増幅させ聞こえを補う管理医療機器です。
一人ひとりの聴力に合わせて、何度も調整を繰り返す必要があります。

○ 聞こえの相談を利用した方の声

- ① ご助言を受け、息子に同行してもらいました。いろいろな面で、一人で行くより助かったことがありました。
- ② 補聴器屋さんに行く前に耳鼻科に行こうと思いました。
- ③ 大学病院の先生に伺うことができなかった耳のしくみやその他のお話を知りとても助かりました。
お時間をかけてくださり感謝いたします。
- ④ 近くの耳鼻科を教えていただいたので、聴力検査を今後検討していきたいと思います。



【横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設へのアクセス】

JR・市営地下鉄 および
相鉄・東急新横浜線
「新横浜駅」から
徒歩約10分

新横浜駅から
リフト付き無料送迎バス
(障害のある方優先) を
運行しています。

※毎時00分、30分発。

※15時半～17時半は
15分、45分発もあります。

